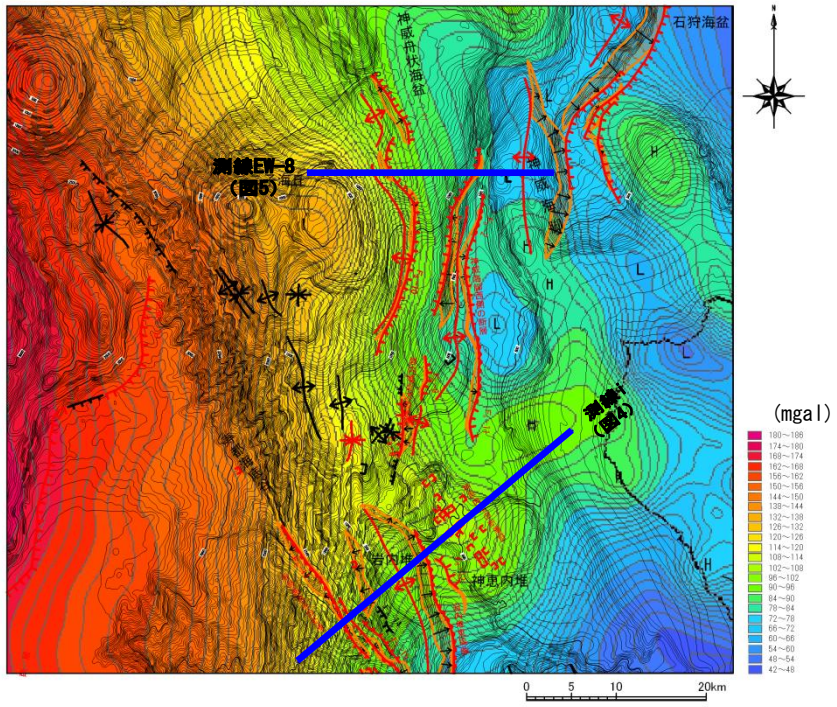


■地質分布との対比
 敷地前面海域には神恵内堆や二子海丘のようなⅦ層及びⅥ層の古い地層による地形の高まりと、海丘または海嶺状のⅤ層及びⅣ層が分布する地形の高まりが認められる。
 Ⅴ層及びⅣ層が分布する地形の高まりは、耐震設計上考慮する活断層と調和的な分布を示す。
 また、Ⅴ層及びⅣ層が分布する地形の高まりや、それに関連する地質構造は、神恵内堆や二子海丘、積丹半島基部等の古い地形の高まりに規制されて分布しているものと考えられる。
 また、重力異常図と地質分布図の対比より、二子海丘周辺、積丹半島～神威海脚のN-S方向、神恵内堆付近のESE-WNW～ENE-WSW方向にⅥ層及びⅦ層の高まりが広がっていると推定され、地質構造は、Ⅵ層及びⅦ層の高まりの分布に規制されているように見える。



日本重力CD-ROM第2版 産業技術総合研究所 (2004)
 (ブーゲー密度 2.67g/cm³)

図3 敷地前面海域の地質分布と地質構造